



## BFD-VRF サポートの設定

- [BFD-VRF サポートの前提条件 \(1 ページ\)](#)
- [BFD-VRF サポートに関する情報 \(1 ページ\)](#)
- [BFD : VRF サポートの機能情報 \(2 ページ\)](#)

### BFD-VRF サポートの前提条件

すべての Bidirectional Forwarding Detection (BFD) クライアントは、Virtual Route Forwarding (VRF) に対応している必要があります。

### BFD-VRF サポートに関する情報

#### BFD-VRF サポートの概要

BFD-VRF サポート機能により、プロバイダーエッジ (PE) デバイスおよびカスタマーエッジ (CE) デバイス上の Virtual Route Forwarding (VRF) に対する Bidirectional Forwarding Detection (BFD) サポートが有効になり、デバイス間のルーティングプロトコル障害を迅速に検出されます。

BFD クライアントは、セッションモニタリングを要求する前に、BFD が設定されているデバイスとのバーチャルプライベートネットワーク (VPN) セッションを確立します。ただし、BFD ネイバーが同じ VPN セッションに接続されているか別の VPN セッションに接続されているかを判断するためのルートルックアップはありません。BFD は、クライアントに依存して VPN セッションに関する情報を取得し、関連するネイバーデバイスをモニタします。VPN セッションに関するすべての情報を使用して、シスコエクスプレス フォワーディング (CEF) を介して BFD 制御パケットが適切な VPN に転送されます。

## BFD : VRF サポートの機能情報

次の表に、このモジュールで説明した機能に関するリリース情報を示します。この表は、ソフトウェア リリース トレインで各機能のサポートが導入されたときのソフトウェア リリースだけを示しています。その機能は、特に断りがない限り、それ以降の一連のソフトウェア リリースでもサポートされます。

表 1: BFD-VRF サポートの機能情報

機能名	リリース	機能情報
BFD-VRF サポート	Cisco IOS XE Everest 16.6.2	BFD-VRF サポート機能により、PE デバイスおよび CE デバイス上の VRF に対する BFD サポートが有効になり、デバイス間のルーティングプロトコル障害が迅速に検出されます。  この機能は、Cisco IOS XE Everest 16.6.2 で、Cisco Catalyst 9400 シリーズスイッチに実装されました。